



講演会シリーズ「On the table」

私の作ったこの1冊

—— 編集者にきく ——

第31回『図書館のつくりかた』ができるまで

講師：岩波書店 児童書編集部 松原 あやか 氏

2026年12月6日（日）14:00～15:30

※今年度より開催時間を変更しておりますので、ご注意ください。

場所：板橋区立中央図書館 1階図書館ホール（板橋区常盤台4-3-1）

定員：40名（事前申込・先着順）

一冊の本から、世界が広がる。『図書館のつくりかた』は、本との出会いが新しい世界の入口になることを教えてくれます。

今回は、本作の編集を担当された、岩波書店 編集者の松原あやか氏を講師にお迎えし、『図書館のつくりかた』ができるまでの制作秘話を語っていただきます。

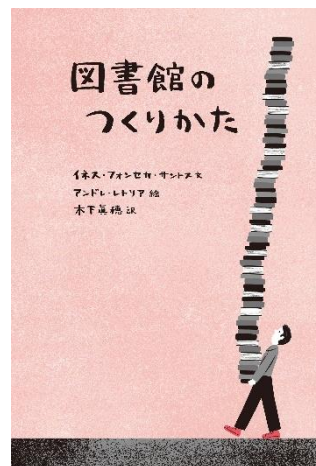
講師からのメッセージ

『図書館のつくりかた』といっても、マニュアル本ではありません。人が偶然に本と出会い、その本に書かれた世界を冒険し、「もっと知りたい」という思いから新たな本を手に取り、さらに本が増えていく。本好きなら誰もが通った道が、とてもミニマルな絵と文で描かれているのですが、抑えきれない好奇心と情熱が見開きからあふれ出てくるようで、心が弾みます。

「図書館には人があつまり、本という形で蓄積された知識が共有され、新たな知識への扉を開く。読書は意識的で自由な未来への道だと信じている。」「本が増えれば増えるほど、私たちは自由だ。」と作者のひとり、アンドレ・レトリアは語ります。

絵本の最後に記された文章は、「積読ばんざい！」な人の心にしみるはずです。

本に囲まれる喜びを知る人と、
これから知る人のために。



『図書館のつくりかた』
イネス・フォンセカ・サントス／文
アンドレ・レトリア／絵
木下真穂／訳
岩波書店

■ 参加申込方法

11月16日（月）午前9時より、以下HPより電子申請にて受付開始します（先着順）。

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/library/oshirase/2001009.html>

■ 問い合わせ 板橋区立中央図書館 電話 03-6281-0291



主催 板橋区立美術館・板橋区立中央図書館